

技術 FOCUS 1 (株)フジテックス

工場メンテナンスのアウトソーシングサービス

工場メンテナンス.com を展開

マシナリーカンパニー 次長
寺原 拓志 氏



フジテックスは2020年3月、日本全国の工場に最適なメンテナンスをワンストップで提供する独自のアウトソーシングサービス「工場メンテナンス.com」を開始した。現在は専用サイト (<https://f-maintenance.jp/>) を通じて依頼の受け付けを行っている。同サービスを開始した背景やそのメリットとはどのようなものだろうか。

予防保全のための メンテナンスはできているか

予防保全のため、あるいは突発的な故障による生産ロスを最小限に食い止めるため、日ごろから設備の定期点検や適切なメンテナンス、整備に取り組むことが重要だ。しかしながら、専門の工務部門を持つ工場を除けば、日々の業務に追われる中で、こうした点検やメンテナンス、整備に社内スタッフだけで十分に組み込んでいるといえる工場は決して多くはないのではないだろうか。

そこで頼りになるのが、メンテナンスの専門家だ。全国にはそれぞれの機械やラインに精通したプロが無数に存在する。そのプロとマッチングさせ、ワンストップで工場にベストなメンテナンスサービスを提供できる仕組みとして開設されたのが、フジテックスの「工場メンテナンス.com」である。

フジテックスは1992年に廃棄物リサイクルプラントなどの設計、設備納入の事業を開始。食品工場を含め、これまでに5000機以上の設備を全国の工場に納めてきた。同社ではこれまで蓄積した現場経験や実績、全国のネットワークを生かし、独自のメンテナンスサービス体制を構築した。

「全国に複数の工場を持っている会社さまにとっては特にメリットが発揮されるサービスです。メンテナンスの実施事項や金額、レベルなどを複数の工場で統一

することができます」(マシナリーカンパニー 寺原拓志次長)

約70社のパートナー企業との ネットワークを生かす

同サービスは、主に次の特徴が挙げられる。

①ワンストップでのサービス提供

工場設備メンテナンス(点検・保守・修理など)がワンストップで行える。現場調査から打ち合わせ、保守提案までフジテックスが一気通貫で対応するため、ユーザーの時間的負担・費用を大幅に削減する。

②全国各地でメンテナンスが可能

同社は全国約70社のパートナー企業とのネットワークを築いている。ユーザーの近郊にあるメンテナンス会社に対応するため、全国各地からのメンテナンス依頼に迅速に対応できる。

③1社だけにメンテナンスを依頼する際 のリスクを軽減

メンテナンスを依頼している会社が1



メンテナンス作業風景

社のみの場合に生じがちな後継者不足・地方の人材不足による「委託先が急になくなってしまう」リスクなどを軽減する。

また、同社はメンテナンスサービスのオプションとして、予知保全サービスの相談も受け付けており、振動センサーを使った機械の異常感知診断や作動油の漏れなどのリスク診断、作動油を空気圧式に変更する改善提案なども行っている。

関連サービスとして、メーカーからの入手が難しい機械部品の製作にも対応し、例えば海外製機械の部品やメーカーが製造を終了してしまった機械の部品、型番が分からない部品などをパートナー企業が製作する。さらに中古機械の下取りや解体、中古機械販売、カビ対策、HACCP導入提案、手袋やマスク、洗浄用品の販売など、商社としても頼りになる存在だ。

図 工場・パートナー・フジテックスの相関図

